

作成日 2018年7月17日

改定日 -

## 安全データシート (SDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : アイリペアテープ  
会社名 : 信越ポリマー株式会社  
住 所 : 埼玉県さいたま市北区吉野町 1-406-1  
担当部門 : 営業本部 営業第四部第四グループ  
連絡先 : TEL: 048-652-5960 FAX: 048-652-6065  
緊急連絡先 : 開発本部 開発第二部第三グループ  
TEL: 048-652-5953 FAX: 048-666-9606

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 自己融着テープ  
配管等の漏洩防止及び漏洩処理  
使用上の制限 : 一般工業用

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 危険有害性の分類に該当するという情報はありません。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

一般名 : シリコンゴム製自己融着テープ

成分	含有量
シリコン	約 70 %
非結晶性シリカ	約 30 %

労働安全衛生法 : 該当しない【含有物として参考掲載】

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 該当せず。  
皮膚に付着した場合 : 該当せず。  
目に入った場合 : 破片が入った場合は、一般の異物と同様の処置を講ずる。  
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。直ちに医師の手当を受けること。  
医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて処置すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 散水。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素 (CO2)。

使ってはならない消火剤 : 知見なし。

火災時の特有の危険有害性 : 加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。

消火を行う者の保護 : 消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器 (SCBA) を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

: 該当せず

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : きれいな素手で取扱う。

安全取扱い注意事項 : 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。適切な産業衛生および安全対策のもとに取扱う。

本製品は、空気雰囲気下において 150°C以上で加熱した場合、微量のホルムアルデヒドを徐々に生成致します。ホルムアルデヒドは皮膚、呼吸器系への感作性、目への刺激性及び発がん性の危険性が報告されております。従いまして、空気雰囲気下 150°C以上で加熱するような条件下でご使用の際は、換気を十分行って下さい。尚、換気が十分でない場合は有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用して下さい。

### 保管

安全な保管場所 : 直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

: 特になし

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

形状等 : テープ状弾性体

色 : 灰色

融点／凝固点 : 該当せず

沸点 1, 初留点及び沸騰範囲 : 該当せず

自然発火温度（発火点） : データなし

比重（相対密度） : 1.2 (25°C)

溶解性(水) : 不溶

n-オクタノール/水分配係数 : 該当せず

分解温度 : データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 本製品は通常の使用、保管及び輸送条件下では安定かつ非反応性である。

化学的安定性 : 通常の条件では安定。

避けるべき条件 : 特になし。

混触危険物質 : 特になし。

危険有害性分解生成物 : 加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある。  
一酸化炭素、二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。 二酸化珪素。 ホルムアルデヒド。

---

## 1 1. 有害性情報

### 発がん性

#### IARC発がん性評価モノグラフ

非結晶性シリカ (CAS 非公開)

3 ヒトへの発がん性を分類できない。

その他の情報 : 本製品は、空気雰囲気下において 150℃以上で加熱した場合、微量のホルムアルデヒドを徐々に生成致します。ホルムアルデヒドは皮膚、呼吸器系への感受性、目への刺激性及び発がん性の危険性が報告されております。従いまして、空気雰囲気下 150℃以上で加熱するような条件下でご使用の際は、換気を十分行って下さい。尚、換気が十分でない場合は有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用して下さい。

## 1 2. 環境影響情報

: 環境中に放出されると長時間残留し、海洋生物や鳥類等が摂取する可能性がある。

## 1 3. 廃棄上の注意

### 地域の廃棄規制

: 埋設処理又は焼却処理。焼却の際は、シリカの微粉が生成いたしますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の防護具の着用をお願い致します。廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。地域／地方／国／国際法律に従って処理する。

## 1 4. 輸送上の注意

### 国際規制

IATA : 危険物に該当しない。

IMDG : 危険物に該当しない。

国内規制 : 国内輸送については項目 1 5 の規制に従うこと。

## 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当せず

毒物及び劇物取締法 : 特定毒物 該当せず

毒物 該当せず

劇物 該当せず

### 化学物質の審査及び製造時の規制に関する法律

: 第一種特定化学物質 該当せず

第二種特定化学物質 該当せず

監視化学物質 該当せず

優先評価化学物質 該当せず

### 化学物質排出把握管理促進法

: 特定第一種指定化学物質 (物質名、政令番号、含量) 該当せず

第一種指定化学物質 (物質名、政令番号、含量) 該当せず

第二種指定化学物質 (物質名、政令番号、含量) 該当せず

消防法 : 指定可燃物 (合成樹脂類 - その他のもの)

船舶安全法・危規則 : 該当せず

航空法・施行規則 : 該当せず

火薬類取締法 : 該当せず  
高圧ガス保安法 : 該当せず  
海洋汚染防止法 : 該当せず

---

## 16. その他の情報

引用文献 : HSDB® - Hazardous Substances Data Bank  
IARC 発がん性評価モノグラフ  
National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens  
ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices  
日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告  
JIS Z 7252:2009 GHS に基づく化学物質等の分類方法  
JIS Z 7253:2012 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)  
日本化学工業協会 GHS 対応ガイドライン、2012年6月

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7253:2012 に沿って作成致しました。本記載内容は代表値であり、規格、および保証値を示すものではありません。また、推奨される産業衛生措置および安全な取扱い方法は、通常の実践において適用した方が良いと思われる内容を記載しておりますので具体的な用途や取扱い条件に照らして、推奨事項が適切かどうかご検討の上ご判断頂くようお願い致します。本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行ない、当該用途に使用する事の安全性をご確認の上ご使用ください。